

平成30年度授業アンケート（後期）結果

1. 実施の目的

学生による授業アンケートは、授業が学生にどのように受け止められているのかの全体的傾向を理解し、教員に対して授業の質的向上のヒントを提供することを目的とする。また、学部・学科及び大学全体としてのカリキュラムレベルでのFDを推進するための資料として活用する。

2. 実施時期

実施期間：平成31年1月7日（月）～1月21日（月）

実施予備期間：平成30年12月18日（火）～12月24日（月）

3. 実施方法

アンケート用紙による

4. 実施科目

大学全体：575科目（教養教育科目105科目、専門教育科目470科目）

生活科学部：101科目（教養教育科目13科目、専門教育科目88科目）

国際コミュニケーション学部：113科目（教養教育科目20科目、専門教育科目93科目）

人間関係学部：107科目（教養教育科目22科目、専門教育科目85科目）

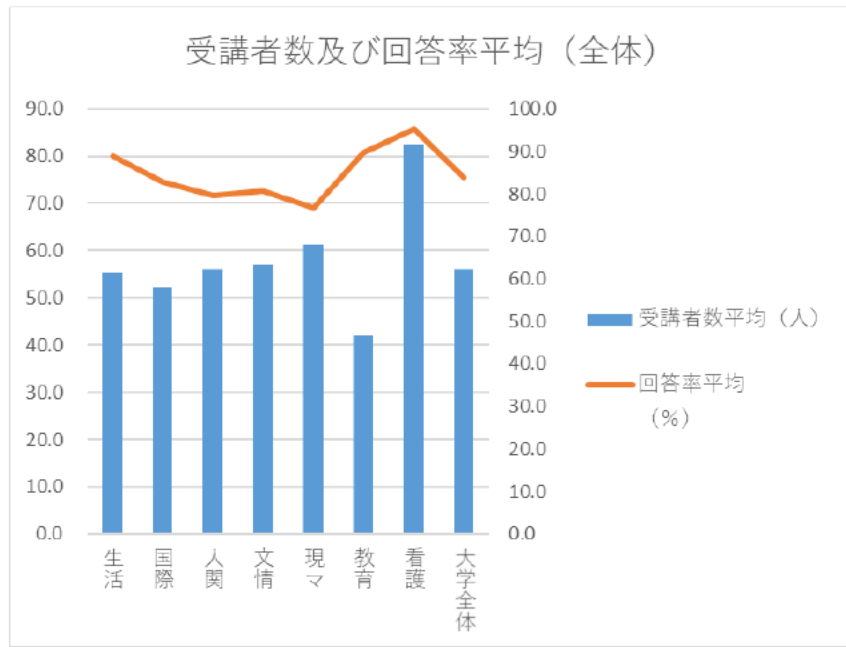
文化情報学部：87科目（教養教育科目17科目、専門教育科目70科目）

現代マネジメント学部：67科目（教養教育科目18科目、専門教育科目49科目）

教育学部：63科目（教養教育科目5科目、専門教育科目58科目）

看護学部：37科目（教養教育科目10科目、専門教育科目27科目）

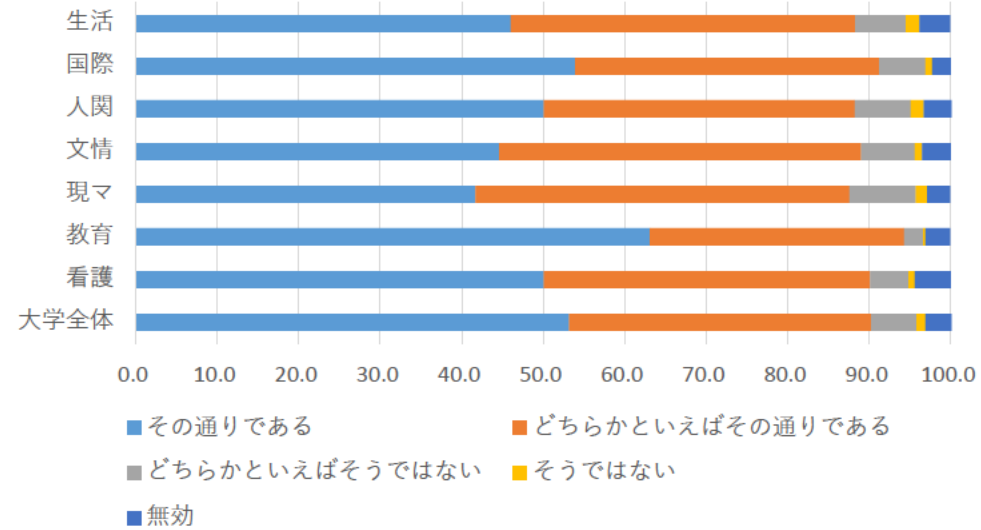
集計・分析結果



【全体】	受講者数平均 (人)	回答率平均 (%)
生活	55.2	88.9
国際	52.1	82.7
人関	56.0	79.6
文情	56.9	80.7
現マ	61.2	76.6
教育	42.0	89.6
看護	82.6	95.2
大学全体	56.0	83.8

受講者数は大学全体で平均56.0人であった。学部別では、看護学部が82.6人で最多、教育学部が42.0人で最少であった。
回答率平均は大学全体で83.8%、学部別では、看護学部が95.2%で最も高かった。

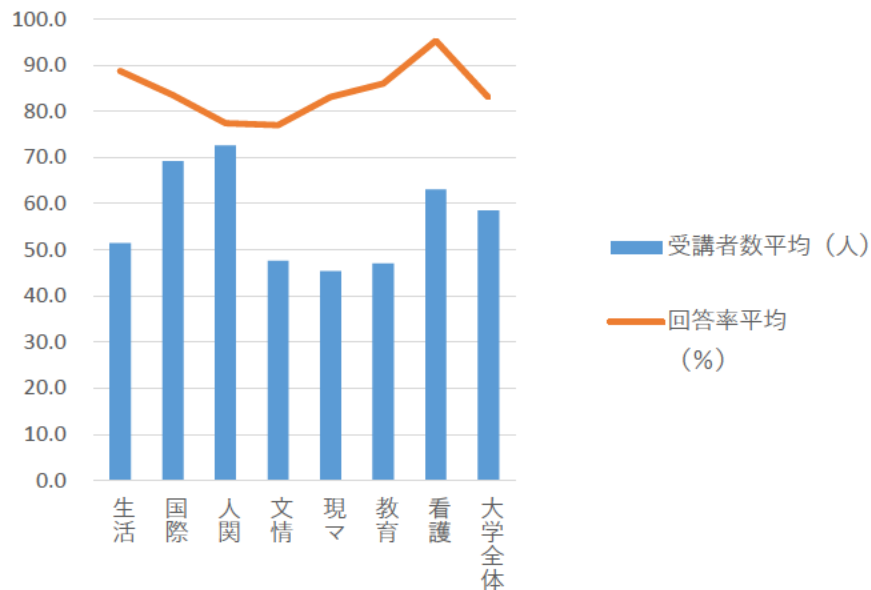
総合充実度（全体）



【全体】	総合充実度平均 (%)				無効
	その通りである	どちらかといえばその通りである	どちらかといえばそうではない	そうではない	
生活	46.0	42.3	6.2	1.7	3.7
国際	53.9	37.3	5.7	0.8	2.3
人関	50.1	38.1	6.9	1.6	3.4
文情	44.6	44.4	6.6	0.9	3.5
現マ	41.7	45.9	8.1	1.4	2.8
教育	63.1	31.2	2.3	0.3	3.0
看護	50.1	40.0	4.7	0.8	4.4
大学全体	53.2	37.0	5.6	1.1	3.2

総合充実度を問う「総合的にみて、この授業は充実していた。」という設問に対して、「その通りである」「どちらかといえばその通りである」との肯定的回答を示した割合は、大学全体で90.2%、学部別では、教育学部が94.3%と最も高かった。

受講者数及び回答率平均（教養）

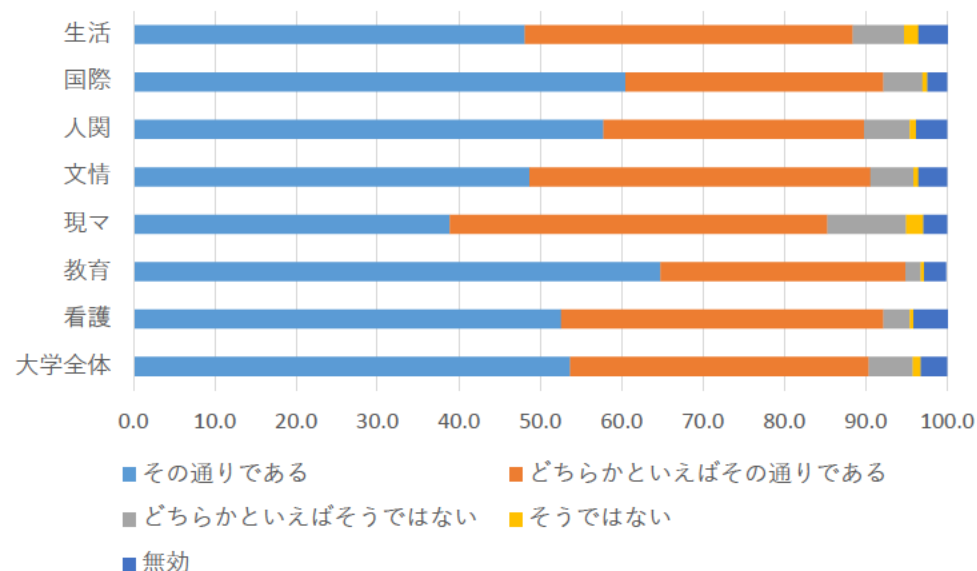


【教養】	受講者数平均 (人)	回答率平均 (%)
生活	51.4	88.7
国際	69.2	83.5
人関	72.6	77.4
文情	47.6	77.0
現マ	45.3	83.1
教育	47.0	86.0
看護	63.0	95.3
大学全体	58.5	83.0

教養教育科目の受講者数は大学全体で平均58.5人であった。学部別では、人間関係学部が72.6人で最多、現代マネジメント学部が45.3人で最少であった。

教養教育科目の回答率平均は大学全体で83.0%、学部別では、看護学部が95.3%で最も高かった。

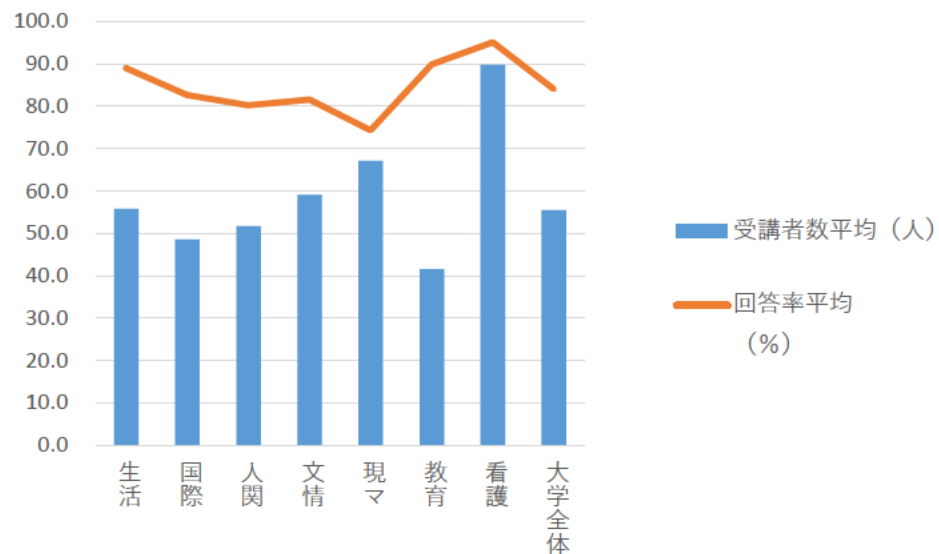
総合充実度（教養）



【教養】	総合充実度平均 (%)				
	その通りである	どちらかといえばその通りである	どちらかといえばそうではない	そうではない	無効
生活	48.1	40.3	6.3	1.8	3.6
国際	60.5	31.7	4.8	0.6	2.4
人関	57.8	32.0	5.6	0.8	3.8
文情	48.7	41.9	5.3	0.6	3.5
現マ	38.9	46.4	9.7	2.1	2.9
教育	64.8	30.1	1.9	0.4	2.7
看護	52.6	39.6	3.2	0.5	4.2
大学全体	53.7	36.7	5.4	1.0	3.2

総合充実度を問う「総合的にみて、この授業は充実していた。」という設問に対して、「その通りである」「どちらかといえばその通りである」との肯定的回答を示した割合は、教養教育科目において、大学全体で90.4%、学部別では、教育学部が94.9%と最も高かった。

受講者数及び回答率平均（専門）

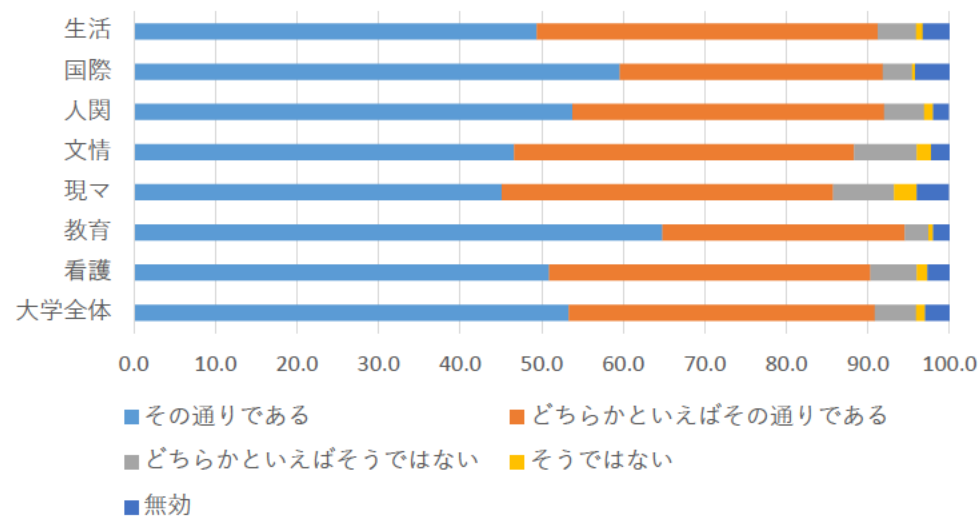


【専門】	受講者数平均 (人)	回答率平均 (%)
生活	55.8	89.0
国際	48.5	82.6
人関	51.7	80.2
文情	59.1	81.6
現マ	67.1	74.3
教育	41.6	89.9
看護	89.8	95.1
大学全体	55.5	84.0

専門教育科目の受講者数は大学全体で平均55.5人であった。学部別では、看護学部が89.8人で最多、教育学部が41.6人で最少であった。

専門教育科目の回答率平均は大学全体で84.0%、学部別では、看護学部が95.1%で最も高かった。

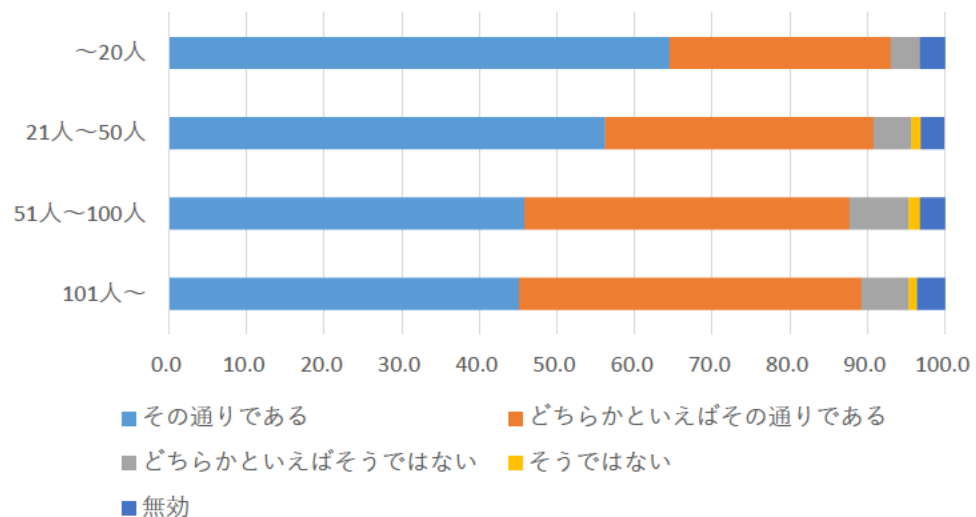
総合充実度（専門）



【教養】	総合充実度平均 (%)				
	その通りである	どちらかといえばその通りである	どちらかといえばそうではない	そうではない	無効
生活	48.1	40.3	6.3	1.8	3.6
国際	60.5	31.7	4.8	0.6	2.4
人関	57.8	32.0	5.6	0.8	3.8
文情	48.7	41.9	5.3	0.6	3.5
現マ	38.9	46.4	9.7	2.1	2.9
教育	64.8	30.1	1.9	0.4	2.7
看護	52.6	39.6	3.2	0.5	4.2
大学全体	53.7	36.7	5.4	1.0	3.2

総合充実度を問う「総合的にみて、この授業は充実していた。」という設問に対して、「その通りである」「どちらかといえばその通りである」との肯定的回答を示した割合は、専門教育科目において、大学全体で90.4%、学部別では、教育学部が94.9%と最も高かった。

総合充実度（受講者数別）



総合充実度を問う「総合的にみて、この授業は充実していた。」という設問に対して、「その通りである」「どちらかといえばその通りである」との肯定的回答を示した割合は、受講者別では、20人以下が93.0%で最も高く、51人～100人が87.7%で最も低かった。

【全体】受講者数別	総合充実度平均（％）				
	その通りである	どちらかといえばその通りである	どちらかといえばそうではない	そうではない	無効
101人～	45.1	44.1	6.1	1.1	3.6
51人～100人	45.8	41.9	7.6	1.5	3.2
21人～50人	56.2	34.6	4.9	1.2	3.0
～20人	64.5	28.5	3.8	0.0	3.2

2018年度後期授業アンケートは、実施575科目において、受講者数の平均は56.0人、回答率平均は83.8%であった。

総合充実度を問う「総合的にみて、この授業は充実していた。」との設問に対して、「その通りである」「どちらかといえばその通りである」との肯定的回答は全科目平均で90.2%と高い数値を示した。

この数値は、教養教育科目89.0%、専門教育科目90.4%といずれにおいても高く、受講者別でも20人以下の科目で93.0%、21人～50人の科目で90.8%、51人～100人の科目で87.7%、101人以上の科目で89.2%と概ね高い数値であった。

科目ごとには、各担当教員によるリフレクションを掲載し、学生・教員向けにポータルサイトにおいて掲出している。